【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第４区分
【発行日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【公表番号】特表2001-515638(P2001-515638A)
【公表日】平成13年9月18日(2001.9.18)
【出願番号】特願平9-531021
【国際特許分類第７版】
　Ｇ１１Ｂ　15/60
【ＦＩ】
　Ｇ１１Ｂ　15/60　　Ｆ

【手続補正書】
【提出日】平成15年11月18日(2003.11.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】

手　続　補　正　書

適

平成１５年１１月18日

特許庁長官殿

1. 事件の表示

平成９年特許願第５３１０２１号

2. 補正をする者

事件との関係　特許出願人

氏　名　ガビット，ステファン　イー.

3. 代　理　人

居　所　〒100-0004　東京都千代田区大手町二丁目２番１号
新　大　手　町　ビ　ル　ヂ　ン　グ　３　３　１
電　話　（３２１１）３６５１（代表）
氏　名　（６６６９）　浅　村　　皓

4. 補正により増加する請求項の数　1

5. 補正対象書類名

請求の範囲

6. 補正対象項目名

請求の範囲

7. 補正の内容　別紙のとおり

特許庁 15.11.19 出願支援課 金井

請求の範囲

1. テープ移動装置に使うようにされ、および空気源に接続可能であり、およびテープが空気のクッションを横切って移動方向に移動するとき、上記テープをそのクッションで支持するように機能する空気軸受であって：

（ａ）底および１対の離間した側壁を有するチャンネル片を含むハウジングで、上記チャンネル片の各対向する端に配置され且つ上記側壁の間に伸びる端蓋を含み、それによって上記ハウジングのために内部を形成し、この内部に流体連通し且つ上記空気源に接続するようにされた空気入口を含むハウジング；並びに

（ｂ）非螺旋形軸受面を有する軸受部材で、上記ハウジングに配置され、上記側壁間を一つの端蓋から他の端蓋まで上記チャンネル片の底と離間した関係に伸び、それによってこの内部を囲んで上記空気入口と流体連通する充気室を作り、上記テープがこの非螺旋形軸受面を横切って端蓋の一つから他へ移動方向に移動するように置かれた軸受部材；を含み、上記軸受部材が多孔性材料で作られ、それがこの充気室の中の加圧空気にそこを通過させ、およびこの軸受面から出させてこの空気のクッションを作る空気軸受。

2. 請求項１による空気軸受において、上記多孔性材料をセラミック、金属および複合材料から成るグループから選択した空気軸受。

3. 請求項２による空気軸受において、上記多孔性材料が選択した接着剤を含浸したセラミック材料である空気軸受。

4. 請求項２による空気軸受において、上記多孔性材料がアルミナである空気軸受。

5. 請求項１による空気軸受において、上記多孔性材料が２％から５０％の間で開放している空気軸受。

6. 請求項１による空気軸受において、上記チャンネル片の形状が弧状であり、上記底が弧状であり、および上記側壁が互いに平行であって、上記チャンネル片がＵ形断面を有する空気軸受。

7. 請求項１による空気軸受において、上記軸受部材が、上記テープの第１横縁の案内面を形成するように機能するデータム表面を含み、上記データム表面がこの移動方向に平行なデータム平面に合せて配置されている空気軸受。

8. 請求項７による空気軸受において、上記軸受面が０．００２と０．０２０の間の勾配を有する空気軸受。

9. 請求項７による空気軸受において、上記軸受部材が上記軸受面に上記データム表面に直ぐ隣接して作られた溝を有し、上記溝は、上記軸受面が上記溝の幅だけ上記データム表面から離間するような溝幅を有する空気軸受。

10. 請求項７による空気軸受であって、上記データム表面から離間し、上記テープの第２横縁に係合して上記テープの第１横縁と上記データム表面の間の接触を維持するように機能する弾性案内部材を含む空気軸受。

11. 請求項１０による空気軸受において、上記弾性案内部材が上記テープの第２横縁に接触するように作用する、複数の接触ボタンを含み、上記ボタンの各々が、上記テープの第２横縁に片寄せられるように、それぞれのばねフィンガに配置され且つ支持されている空気軸受。

12. 請求項７による空気軸受において、上記軸受部材が頂点線に沿って上記データム表面と交差する案内傾斜面を含み、上記案内傾斜面および上記データム表面が互いに対して鋭角に向いている空気軸受。

13. 請求項１２による空気軸受において、上記鋭角が５°から２５°までの範囲内にある空気軸受。

14. 請求項１による空気軸受において、上記軸受面の形状が弧状である空気軸受。

15. 請求項１による空気軸受であって、この充気室に圧力センサを含み、上記圧力センサは、そこの空気の圧力を監視するように機能する空気軸受。

16. テープ移動装置に使うようにされ、および空気源に接続可能であり、およびテープが空気のクッションを横切って移動方向に移動するとき、上記テープをそのクッションで支持するように機能する空気軸受であって：

（ａ）上記空気源に接続するようにされた空気入口を有するハウジング；

（ｂ）上記ハウジングに配置された軸受部材で、上記テープがその非螺旋形軸受面を横切って移動するように置かれ、上記ハウジングおよび上記軸受部材が上記空気入口と流体連通する内部を有する充気室を作るように形成され、上記軸受部材が多孔性材料で作られ、それがこの充気室の中の加圧空気にそこを通過させ、

およびこの軸受面から出させてこの空気のクッションを作る軸受部材；並びに

（ｃ）上記テープの第１横縁の案内面を形成するように機能し、この移動方向に平行なデータム平面に合せて配置されている平面のデータム表面;を含み、上記軸受面は、上記軸受面が０．００２と０．０２０の間の勾配を有するように、上記データム表面に関して小さな鈍角をなし、それによって上記テープが上記軸受面を横切って移動するときに、上記テープの縁を上記データム表面に押付けるように作用する空気軸受。

17. 請求項１６による空気軸受において、上記軸受部材が、この充気室に配置され且つ上記ハウジングに固定された内フランジを含み、それによって上記軸受部材を上記ハウジングに取付ける空気軸受。

18. 請求項１７による空気軸受において、上記軸受部材が上記内フランジと反対に突出する外フランジを含み、上記データム表面が上記外フランジに作られている空気軸受。

19. 請求項１８による空気軸受において、上記軸受部材の形状が弧状である空気軸受。

20. 請求項１６による空気軸受において、上記多孔性材料をセラミック、金属および複合材料から成るグループから選択した空気軸受。

21. 請求項２０による空気軸受において、上記多孔性材料が２％から５０％の間で開放した空気軸受。

22. 請求項１６による空気軸受において、上記軸受面が０．００２と０．０２０の間の勾配を有する空気軸受。

23. 請求項１６による空気軸受において、上記軸受部材が上記軸受面に上記データム表面に直ぐ隣接して作られた溝を有し、上記溝は、上記軸受面が上記溝の幅だけ上記データム表面から離間するような溝幅を有する空気軸受。

24. 請求項１６による空気軸受において、上記ハウジングが、上記軸受部材と係合し、それによって上記軸受面を選択した方向に位置付けるように位置する複数の位置決め支柱を含む空気軸受。

25. テープ媒体を受け、および上記テープ媒体上にデータを読み／書きするために、それを移動方向に移動するようにされたテープ移動装置であって：

（ａ）上記テープ媒体上にデータを読み／書きするように機能する変換器；

（ｂ）複数の空気軸受で、少なくとも、この移動方向に対して上記変換器の片側に第１空気軸受およびこの移動方向に対して上記変換器の反対側に第２空気軸受があり、上記空気軸受の各々が：

（ｉ）上記空気源に接続するようにされた空気入口を有するハウジング；および

（ii）上記ハウジングに配置され、上記テープがその軸受面を横切って移動するように置かれた軸受部材；を含み、上記ハウジングおよび上記軸受部材が上記空気入口と流体連通する内部を有する充気室を作るように形成され、上記軸受部材は、少なくともその一部が多孔性材料で作られ、それがこの充気室の中の加圧空気にそこを通過させ、およびこの軸受面から出させて空気のクッションを作る軸受部材を含む空気軸受；

（ｃ）上記充気室の各々に加圧空気を供給するように作用する加圧空気源；並びに

（ｄ）上記テープを上記空気軸受および上記変換器を横切ってこの移動方向に進めるように作用するテープ駆動装置；

を含み、上記テープを、移動中に各上記空気軸受が作る空気のクッションで支持するテープ移動装置。

26. テープ移動装置に使うようにされ、および空気源に接続可能であり、およびテープが空気のクッションを横切って移動方向に移動するとき、上記テープをそのクッションで支持するように機能する空気軸受であって：

（ａ）上記空気源に接続するようにされた空気入口を有するハウジング；

（ｂ）上記ハウジングに配置された軸受部材で、上記テープがその非螺旋形軸受面を横切って移動するように置かれ、上記ハウジングおよび上記軸受部材が上記空気入口と流体連通する内部を有する充気室を作るように形成され、上記軸受部材は、少なくともその一部が多孔性材料で作られ、それがこの充気室の中の加圧空気にそこを通過させ、およびこの軸受面から出させてこの空気のクッションを作る軸受部材；

（ｃ）上記テープの第１横縁の案内面を形成するように機能し、この移動方向

に平行なデータム平面に合せて配置されているデータム表面;並びに

（ｄ）頂点線に沿って上記データム表面と交差する案内傾斜面；を含み、上記案内傾斜面および上記データム表面が互いに対して鋭角に向いている空気軸受。

27. 請求項２６による空気軸受において、上記案内傾斜面および上記データム表面を互いに一体に共通の材料片上に作った空気軸受。